

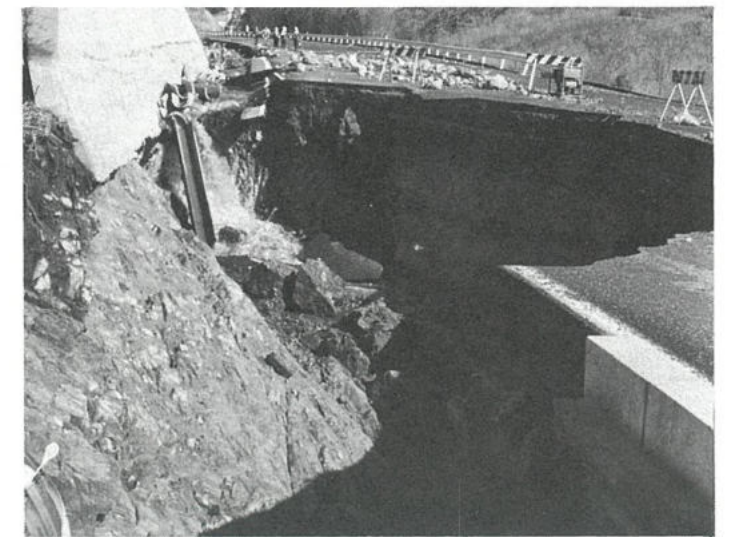


知事選と県議選行われる

投票率は82%

4月13日は、県知事と県議員の投票日。当日は、好天にも恵まれ、投票率は知事選82.21%、県議選82.48%の高率となった。開票は即日行われたが、その結果、464,557票を得た現職の千田知事が四選され、4年間の重責を担うことになった。

また、県議選は新人などを含む51人が選出された。なお、当日の有権者数(知事選)は941,342人(男445,676人、女495,666人)であった。(写真は盛岡市内の投票風景)



沿岸部に大雨

約46億円の被害

3月20日から21日にかけて沿岸部に降った大雨で1人死亡、1人行方不明のほか、家屋、農林水産関係、道路施設などにかんがりの被害がでた。

4月2日現在で県消防防災課がまとめた県内の被害総額は46億4千6百万円。

特に普代村の被害が大きく、同村の被害額は約3億1千2百万円にのぼった。このため、県では各種の復旧対策を強力に進めている。(写真は、寸断された国道45号力持付近)



仙岩トンネルが貫通

着工から2年

奥羽山脈を貫く新仙岩道路(盛岡市-秋田市)の難関、仙岩トンネル(延長2,544m)の貫通式が4月16日、現地で行われた。これは、盛岡市と秋田市を結ぶ国道46号仙岩峠のトンネル工事で、昭和48年6月から総工費50億円で着工されていたもの。

現在の仙岩道路は、毎年冬になると不通となっていたが、新仙岩道路が開通すると年中通行できるようになり、岩手と秋田両県の経済、文化などの交流に大きな働きをするものと期待されている。なお、新仙岩道路の開通は51年秋の予定。



消費生活セミナー開く

資源問題など

消費生活セミナーは3月18日、19日の両日、県庁会議室で行われた。これは、消費生活問題について講演や意見交換を通じて知識を深めるとともに消費生活の向上を図るのがねらい。

セミナーには、各市町村から主婦などが多数参加、清水馨八郎千葉大学教授(=写真)の講演やよりよい消費生活をめざしての真剣な意見交換が活発に行われた。



大規模な観光都市

松尾村に建設予定

3月28日、県に岩手山ろくレクリエーション都市建設計画委員会が設置され、松尾鉦山跡地を中心とした大規模なレクリエーション都市建設への話し合いが行われた。それによると、総面積約2,000haに、公園やスポーツランド、牧場、ゴルフ場、サイクリ

ングコース、ホテルやショッピングセンターなどを建設し、年間336万人の観光客が収容できるというもの。総事業費約661億円。自然環境を保全し、地域開発を推し進めながら、公共・民間一体となって、60年度完成を目指して開発をすすめることになる。